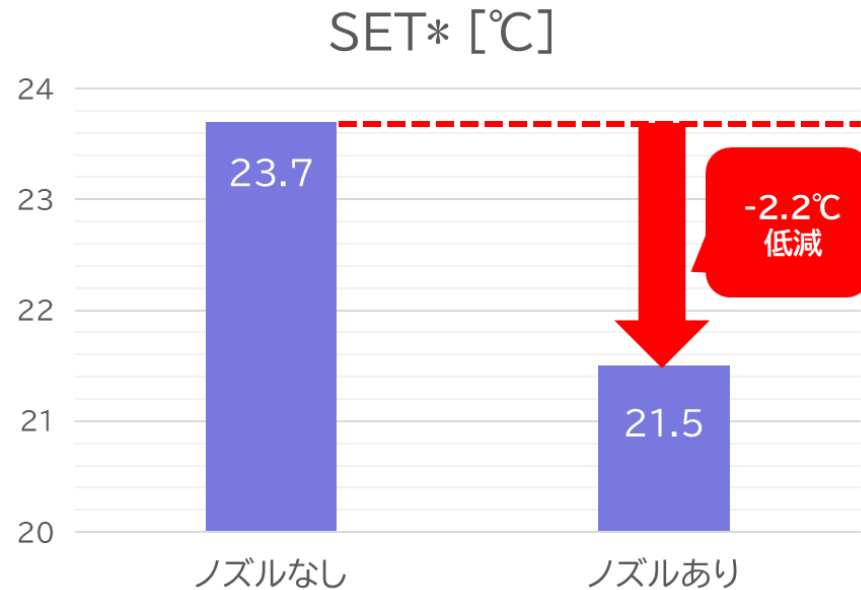
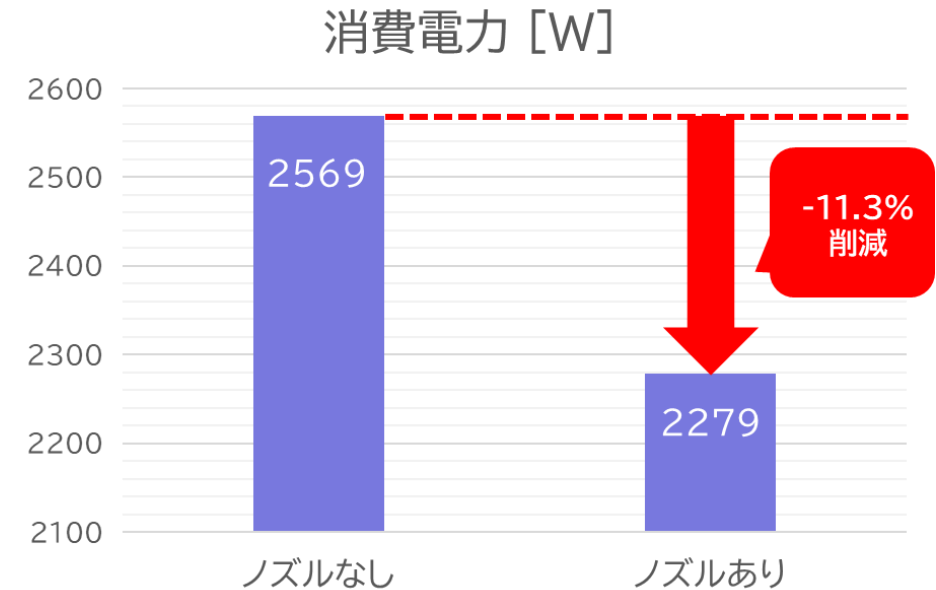


体感温度を最大マイナス2.2℃低減



※1 体感温度はSET* で示しており、SET* とは風や温湿度の要因を考慮した体感温度の指標です。自社試験結果からSET* により体感温度を算出。吹出口:硬質フレキホースφ200 受風距離:2m 吹出風速:11m/s 吹出温度:DB14.0℃ / WB13.0℃ 空間の雰囲気温度:DB35.0℃ / WB26.2℃ (RH50%)、ノズルなし測定結果:風速5.8m/s、受風温度27.5℃、ノズルあり測定結果:風速7.1m/s、受風温度25.7℃。
本製品の効果が一番発揮できる夏期を想定した温度条件、空調条件下での自社試験結果であり、使用方法等により低減効果も変わるため、性能を担保するものではありません。

体感温度そのまま最大11.3%省エネ



※2:試験条件は※1と同一。ノズルなしは※1の試験結果より空調機の消費電力を算出(2,569.00W)。ノズルありはSET* が同一となる空調機吹出温度18.80℃にて消費電力を試算(2,278.56W)。計算条件として、空気比熱:1000 J/kg・K 空気密度:1.2 kg/m³ 空調機COP:3。ただし消費電力は、処理顕熱量を空調機COPで割り算出。
本製品の効果が一番発揮できる夏期を想定した温度条件、空調条件下での自社試験結果であり、使用方法等により低減効果も変わるため、性能を担保するものではありません。